

平成29年度 宮城県工業高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす							
各教科指導目標	国語	○		○	基礎学力を定着させ、国語による理解力や表現力の育成を図る。また豊かな言語感覚を養い、互いの立場や考えを尊重して言葉で伝え合う力を育成する。	地理歴史	○	○	基礎的・基本的事項を定着させ、人間としての在り方や生き方を考えさせる。また異文化の理解を図るとともに、我が国の文化と伝統について理解を深め、主権者教育、国際理解教育を進める。	公民	○		○	広い視野に立って、複雑な現代社会について主体的に考察させ、理解を深めさせる。また、他者を尊敬し社会に貢献しようとする公民的資質(シチズンシップ)を育成する。	数学	○	○	基礎学力の定着と数学的思考能力の向上を目指し、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。またそれらを生活に生かす実践的態度を育成する。	理科	○	○	○	生徒一人一人の基礎学力の定着と向上を図る。また、目的意識を持って観察・実験に臨み、他者と協調しながら科学的に探求する能力及び結果や考察内容を他者に伝える能力を育成する。	
	保健体育	○		○	運動実践を通して、健康・安全の知識を身に付け、生涯にわたって明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。	芸術	○		○	他者の表現に関心を持ち、その個性を尊重する心の育成を図る。また日本の伝統文化を理解し、芸術文化の愛着と他国文化を尊重する態度を育成する。	外国語	○		○	他者や外国の文化を尊重し、外国語を情報や考えを適切に伝えるコミュニケーションの手段として活用する能力及び姿勢を育成する。	家庭	○	○	○	社会と家庭とのかかわりについて理解し、基本的な知識・技術を習得させ、男女が協力して社会を築いていけるような実践的な態度を育成する。	工業	○	○	○
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標															
指導内容	①ベル着の励行			○	◎			◎	1年	○基本的な生活習慣の育成により自己管理等の徹底を図り、学習習慣を定着させる。 ○明確な進路目標を持ち、学校行事等に積極的に参加し、社会に貢献する姿勢を育成する。 ○工業高校生としての自覚を持たせ、将来の進路選択や計画に対する基本的な考え方や思考能力を育成する。														
	②身だしなみ				◎																			
	③挨拶の励行			◎		2年	○中堅学年として意識高揚と基本的な生活習慣の確立を図る。 ○心身の健全育成と積極的な諸活動への参加を支援する。 ○職業観の形成と進路の確立を目指す。 ○進路に関する専門的な知識の習得、情報の収集を柱とし、進路選択に関する基本的な考え方や態度をさらに発展向上させる。																	
	④清掃活動の徹底				◎																			
	⑤課題の提出				◎	3年	○最上級生として責任のある行動がとれるようにすると共に、活力ある有意義な学校生活を送れるよう指導する。 ○将来の目標を明確にさせ、そのために必要な心構えができるよう支援する。 ○自分の適性・能力を的確に判断し、卒業後の進路を決定させる。 ○健全な社会の一員としての自覚を持たせる。																	
	⑥真摯な態度			◎	○																			
指導内容						ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす										
共通	生徒総会(対面式等)						集団の一員としてよりよい学校づくりに参画させる。			特別活動	4・5・12月	3	○	○	◎									
	運動会・球技大会						集団行動を通して責任感や連帯感、協調性を育む。			特別活動	4・8月	24	◎	○	◎									
	文化祭(宮工祭)						高校生活での文化的活動成果、各学科の学習成果の発表を通し、文化や芸術に親しませる。			特別活動	10月	12	◎	○	◎									
	各種講話(薬物・交通・サイバー犯罪・保健)						講話を通して、社会のマナー等を学び、規範意識を醸成する。			特別活動	年間計画	4	○	○	○									
	みやぎクラフトマン21の実践事業						企業人の実践指導を通して、技術の習得と職業観を身に付けさせる。			工業科実習等	年間計画	15	◎	◎	◎									
	面談(保護者面談)						意欲的に高校生活に取り組めるよう家庭と連携して指導する。			その他	7月	15	◎	◎	◎									
	HRオリエンテーション						組織やきまり、心得などを理解させ円滑に高校生活が始められるよう指導する。			特別活動	4月	16	◎		○									
1年	進路調査						具体的な進路目標設定を掲げることで進路意識の高揚を図る。			特別活動	4月・10月	1	○	○										
	進路講話						自己理解を深め、進路先を意識させ将来像を持てるような場を提供する。			特別活動	3月	1	○		○									
	進路調査						具体的な進路目標設定を掲げることで進路意識の高揚を図る。			特別活動	4月・10月	1	◎		○									
2年	選択教科説明会						将来の進路設計に見合った教科選択ができるよう支援する。			特別活動	5月	1		◎										
	進路適性検査						検査を通し、自己を理解し、自らの生き方を探求させる。			特別活動	5月	2	○		○									
	校外HR						集団生活を通して、規律、協調性等の育成を図る。			特別活動	12月	24	◎	◎	◎									
	3年生の進路を聞く会						進路に対する考えを深めさせ、進路目標設定の参考にさせる。			特別活動	1月	1	○		○									
	インターンシップ						職場体験を通して社会のマナー、勤務観、職業観を育成する。			その他	年間計画	24	◎	◎	◎									
3年	進路調査						具体的な進路目標設定を掲げることで進路意識の高揚を図る。			特別活動	4月	1	◎		○									
	進路適性検査						検査を通し自己を理解し、自らの生き方を探求させる。			特別活動	5・7月	3	○		○									
	進路別説明会						進路に対する考えを深めさせ、進路目標達成の参考にさせる。			特別活動	5月	1	○	○	○									
	進路別ゼミ(進学ゼミ・就職ゼミ)						面接・実演・演習問題等を通し、進路達成のための実力を身に付けさせる。			その他	6・7・8月	30	◎	◎	○									
	オープンキャンパス・企業見学						自己の進路希望場所を訪問し、最終進路決定の参考にさせる。			その他	6・7・8月	6	○	◎										
	同窓会長講話						学校の伝統を理解し、伝承と組織の在り方を身に付けさせる。			特別活動	9月	1	◎		○									
合計時数											186													